



MOJIYUME での過ごし方。

物語の書き方を教わる講座じゃなさそうだけど、
モジユメではいったい何をしたらよいのだろう。



AM

① 受付

入口で受付を済ませたらいざ会場へ！
全席自由席なので好きな座席をチョイス！
開講までの時間は、会場内の写真を撮ったりトイレを済ませたり
友達と話したりして自由に過ごせます。

② 開講／自己紹介

会場にいる全員で順番に簡単な自己紹介！
毎年、氏名と学校名、趣味や推し（作家・本・キャラクターなど）を紹介する人が多いです。
この時間を通して「共感しあえる」友達を作る人も。



③ Talk Time トークタイム

講師やスタッフ・他の受講生と共に
「物語を書くこと」について自由に語り合えます。
どんな時間にどんなスタイルで書いているのかを尋ねてみたい、
悩みを聞いてアドバイスをしあったり。
同じ趣味を持つ人たちが集まる空間なので、ディープな話題でも
安心して語り合えますよ！



PM



④ Lunch Time ランチタイム

持参したお弁当を食べてゆったりしたらフリータイムを満喫。
モジユメ名物「ホワイトボードのラクガキ」に参加するもよし。
講師やスタッフと雑談したり、本を読んだり、友達と語り合ったり
もちろん昼寝するのもアリです。



⑤ Sei Time せいタイム

いわき出身の作家「吉野せい」(1899-1977)の人生や作品、
彼女の文学功績を記念した文学賞「吉野せい賞」を紹介します。
生前 好間町で小説を書いていた せいさんを身近に感じながら、
吉野せい賞の概要や応募方法の案内はもちろん
受賞経験のある講師やスタッフの話も聴くことができます。



⑥ Work Shop ワークショップ

事前課題として作成していただくシート(※)をグループ内で回し読みして、
作品のあらすじやキャラクターについて感想を伝えます。
自分が書いた(書こうとしている)物語のどこがおもしろいのか、
どこをよくしたらもっと楽しい物語になるのかなど、
とっておきの情報が得られます！

※受講決定通知と共に「事前課題」としてお送りします。
あらすじや登場人物の設定などを、自由に考えてシートに記入するものです。
埋められるところを埋めていただき、講座当日に持参していただきます。

